

2026-27年度 地区補助金ガイドライン と申請書の書き方

2026年3月15日

国際ロータリー第2820地区ロータリー財団委員会
2026-27年度 地区補助金委員 清藤 豊

持続可能な
インパクトを
生み出そう

Rotary 

1. 地区補助金活用事業の流れ (1/5)

地区補助金活用事業の流れ



1. 地区補助金活用事業の流れ (3/5)

- 2 仮申請書の提出
 - 申請の責任者は、各クラブの次年度幹事になります。
 - 見積書の添付が必要です。
 - 仮申請書に会長、次年度会長の署名は必要ありません。
 - 仮申請後にロータリー財団委員会で確認し、訂正をお願いする事があります。
 - ロータリー財団委員会で確認後、問題がなければ次年度幹事（責任者）へ本申請書の提出依頼をさせていただきます。

1. 地区補助金活用事業の流れ (4/5)

③本申請書の提出

- 仮申請書に問題が無い場合、申請責任者（次年度幹事）宛にロータリー財団委員会より本申請様式がメールで送付されます。
- 様式に則り、副責任者項目および今年度会長、次年度会長の自署を記載の上、PDFファイルにてガバナーエレクト事務所に提出をお願いいたします（原本はクラブで保管）
- 本申請書には会長、次年度会長の自署が必要となります。
- 本申請書には次年度幹事その他1名の責任者の記載をお願いいたします。

申請責任者 : 次年度幹事

副申請責任者 : 次年度副幹事・ロータリー財団委員長・実施担当奉仕委員会委員長のうちの

1名をお願いいたします。

必ず連絡が取れる方、事業内容を把握している方をお願いいたします。
次年度会長は不可となります。

1. 地区補助金活用事業の流れ (5/5)

③事業実施 & ④完了

- 事業実施後、原則28日以内に「個別プロジェクト報告書」を提出してください。これで完了となります。

個別プロジェクト報告書

本書式に漏れなく記入の上、地区ロータリー財団委員長にご返送ください(直接ロータリー財団に送らないでください)。

ロータリー・クラブ: 土浦ロータリークラブ

プロジェクト名: 土浦市りんりん道路の清掃及び自転車の寄贈

中間報告書 最終報告書

プロジェクトの概要

1. このプロジェクトで何が、いつ、どこで実施されたかを簡潔に説明してください。これが中間報告書である場合には、今後実行すべき活動内容も説明してください。
土浦市への電動自転車3台の贈呈式は、2022年3月30日(水)、土浦市役所にて実施(クラブ参加者3名)。
りんりん道路の清掃・ゴミ拾いは、4月10日(日)実施(クラブ参加者30名)。

2. このプロジェクトの恩恵を受けた人々の数はどのぐらいですか。 100名

3. プロジェクトの受益者は誰ですか、またどのような恩恵を受けましたか。プロジェクトはどのような人道的ニーズに応えましたか。
電動自転車3台は、土浦市内のサイクルステーション3カ所に設置することで、サイクリストの潜在的な需要の発掘が期待される。
りんりん道路の清掃・ゴミ拾いは、障がい者や介助の必要な市民の歩行・サイクリングの安全確保に貢献できた。

4. このプロジェクトに何名のロータリアンが参加しましたか。 30名

5. これらのロータリアンは何を行いましたか。プロジェクトへの財政的支援を除き、その具体例を少なくとも2つ挙げてください。
寄贈自転車3台には、標語(土浦ロータリークラブのマーク付き)を貼付。
4月10日のりんりん道路の清掃・ゴミ拾いでは、道路の清掃・ゴミ拾いを実施。

6. 協力団体が関与している場合、その団体の役割は何でしたか。
4月10日の清掃・ゴミ拾いでは、土浦ロータリークラブ・アクト2名、土浦南ロータリークラブ2名及びアクト3名からも参加していただき、各団体間の交流が実現した。

財務報告(地区はすべての支出の領収書を少なくとも5年間保管しなければなりません)

使用通貨 日本円 為替レート ¥130.60(2022.4.28 終値) = 1米ドル

7. 収入

収入源	通貨	金額
1. 地区から受領した地区補助金の資金	¥	198,000
2. その他の資金(具体的に記す)	¥	

2. 第2820地区 地区補助金ガイドライン (1/5)

1. 次年度（補助金使用年度）の幹事が申請から報告までの責任を担って頂きます。補助金に関する全ての連絡は使用年度の幹事宛にお送りいたします。
2. 補助金額は事業予算額の35%を上限といたします。但し、事業予算の上限は30000ドルとします。
3. ロータリアンの飲食費交通費への使用は不可です。その分を差引いた額を補助金総額としてください。
4. 地区補助金総予算の関係上、補助金額を適宜調整することがあります。調整は申請クラブの年次寄付目標に対する寄付実績を考慮いたします。
5. ローターアクトクラブは26-27年度に限り\$100以上の寄付実績により補助金申請可能とします。

2. 第2820地区 地区補助金ガイドライン (2/5)

6. 前年度寄付0のクラブへの支給はいたしません。
7. 補助金事業申請は1クラブ1事業といたします。
但し、地区主体事業への参加とクラブ個別事業のダブルエントリーは可能です。
8. 複数のクラブで単一の事業を行う為の申請も可能です。
その場合は代表クラブを定め、代表クラブ名での申請をお願いいたします。
その際は申請前にロータリー財団委員会にご相談ください。
9. ロータリアンが参加する事が必須となります。
他団体への寄付など、資金提供のみの事業は承認いたしません。
10. 看板設置・植樹等事後管理が伴う事業の場合、事後管理の仕組みが確認できない事業は認可いたしません。
事業のやりっぱなしで、後に地域に迷惑かけるリスクのある事業は不可となります。

2. 第2820地区 地区補助金ガイドライン (3/5)

11. 募金活動や広報活動に繋がる事業に地区補助金は使用出来ません。
不明な点は問い合わせください。
12. 青少年（未成年）の旅行（宿泊）に関わる事業は、事前に保護者の承諾書など書類申請が必要です。
書類をお渡ししますので、入力をお願いします。
13. 事業実施時は記録用として写真を撮ってください。報告書提出時に実施事業の
写真4枚以上の添付をお願いいたします。ロータリアンの集合写真等は不可となります。
14. 事業実施時はガバナー補佐への参加依頼もお願いいたします。
ガバナー補佐の感想も併せて頂くようお願いいたします。
15. **クラブ独自の小規模国際奉仕事業**に活用できますが、「この指とまれ」事業への資金拠出とし
ての使用は出来ません。国際奉仕事業に活用する場合は国際奉仕委員会の指導が入ります。
16. グローバル補助金の「調査費」に地区補助金を使用する事も可能です。
17. 地区補助金はクラブからの申請を優先し、地区が主体となる事業の申請については、
クラブ申請事業に対する補助金決定の後、臨時費・管理費を除いた額を使用できる
ものとします。

2. 第2820地区 地区補助金ガイドライン (4/5)

18. 事業終了後から原則28日以内に「個別プロジェクト報告書」のコピーを提出してください。原本はクラブで5年間（奨学金事業は10年間）の保存してください。但し4月末～5月に事業を予定している場合は7日以内に提出をお願いいたします。報告書提出時は領収証（コピー）を必ず添付してください。見積書金額との差異が大きい場合、質問をさせて頂くことがあります事をご了承願います。

報告書も忘れずに！

**全事業の報告書が揃わないと、TRFへ報告ができません。
TRFから全クラブ報告の承認をいただかないと、次年度の補助金が入金されません。他のクラブに迷惑をかけることとなりますので、速やかな報告書の提出をお願いいたします。**

2. 第2820地区 地区補助金ガイドライン (5/5)

19. 事業中止が決定した時点で速やかにロータリー財団委員会への報告をお願いいたします。
事業中止であっても報告書の提出は義務付けされています。
速やかな報告書の提出をお願いいたします。
事業中止の場合、地区補助金全額の返金をお願いいたします。
既に資金を使用している場合はロータリー財団委員会にご相談ください。
但し必ずしも使用を認めるものではない事をご了承願います。

20. その他、ロータリー財団の定める地区補助金の「授与と受諾の条件」に従ってください。

「MyRotary -> ロータリー財団 -> 補助金の申請 -> 地区補助金 -> リソース & 参考資料」



ロータリー財団 地区補助金 授与と受諾の条件

地区補助金は、地元や世界各地の地域社会のニーズに取り組むための、比較的規模の小さい、短期的な活動を支援する。これらの活動は、ロータリー会員が、人びとの健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保護に取り組み、貧困をなくすことを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるよう支援するというロータリー財団の使命に沿うものである。地区補助金でどの活動を支援するかは、地区が決定する。

ロータリー財団は、内容をより明確にし、方針の変更を反映させるために、この授与と受諾の条件をいつでも修正することができる。2022年12月の変更には以下が含まれる：

- ロータリーのある国とロータリーのない国における活動を支援するために資金を使用できることを明確可（セクション1「受領資格のある活動」を参照）。
- 18歳未満の人の海外渡航費（保護者同伴の場合またはロータリー青少年交換プログラムに参加している場合を除く）のために資金を使用できないことを追加（セクション2「受領資格のない活動および支出」を参照）。

このほかの最新情報や資料（グローバル補助金の授与と受諾の方針を含む）は、rotary.org/ja/grantsを参照のこと。または、[補助金担当職員](#)に質問する。

3. 地区補助金の対応方針

- (1) 全クラブの申請を勧奨し、ロータリー財団への理解促進と協力を依頼する。
- (2) 公共イメージアップに資する地元人道的・奉仕プロジェクト及び海外での人道的・奉仕プロジェクトを支援する。
- (3) 2026-27年度の地区補助金補助金ガイドラインを遵守する。

4. 申請書の記入方法について (1/4)

仮申請書
様式

ロータリー財団地区補助金申請書 (審査用)

国際ロータリー第2820地区 ロータリー財団委員会
2024 ~ 2025 年度地区補助金申請 受付期間 2024年 3月 10日 ~ 2024年 4月 20日
※ 全ての事項をパソコンで入力してください

ロータリークラブ名: _____ ロータリー _____ クラブ
プロジェクト名: _____
実施場所: _____
主旨及び概要: ※ 抽象的でなく、具体的かつ簡潔に100文字以内で記載してください

開始予定日: 2024年 月 日 ~ 終了予定日: 年 月 日

I. プロジェクトの概要

① プロジェクトの受益者は誰ですか
② ロータリアン以外の参加人数は何名ですか

I	_____ 人	II	_____ 人
III	_____ 人	IV	_____ 人
V	_____ 人	合計	0 人

③ プロジェクトを実施することによる恩恵は何ですか

I _____
II _____
III _____
IV _____

④ このプロジェクトに何名のロータリアン及びその関係者が参加する予定ですか

I	ロータリアン _____ 人	II	ロータリーファミリー _____ 人
III	インターアクト _____ 人	IV	ローターアクト _____ 人
V	その他 _____ 人	合計	0 人

⑤ これらのロータリアンは何を行いますか。具体的に2つ以上挙げて下さい (財政支援は除く)

I _____
II _____
III _____
IV _____

⑥ このプロジェクトを実施することにより地域社会に対してどのような影響を期待できますか

I _____
II _____
III _____
IV _____

⑦ 協力団体が関与している場合、その団体名および役割を記述して下さい

I	団体名 _____	役割 _____
II	団体名 _____	役割 _____
III	団体名 _____	役割 _____
IV	団体名 _____	役割 _____

2. 収支予算書 (必須 別途見積書添付)

◆ 収入の部 具体的に記載して下さい (必要に応じて行を追加して下さい)

No.	項目	金額	摘要
1	事業総予算		
2	協力団体拠出金(団体名: _____)		自治体の支援など
3	クラブ拠出金	¥0	※自動計算
4	地区補助金額	¥0	※自動計算35%
5	除 地区補助金額 (クラブ拠出金額)	¥0	※自動計算65%
6	クラブ拠出総額	¥0	※自動計算

◆ 支出の部 具体的に記載して下さい (必要に応じて行を追加して下さい)

No.	項目	数量	単価	金額	別途見積書No.
1				¥0	
2				¥0	
3				¥0	
4				¥0	
5				¥0	
6				¥0	
7				¥0	
8				¥0	
9				¥0	
10				¥0	
支出総合計額				¥0	※自動計算

◆ 収支の部 ¥0 - ¥ - ¥0 自動計算 (必ず¥0になること)

3. 責任者 (事業当該年度幹事) ※ 申請から報告までの責任者となります

2024 - 2025 度 幹事 氏名 _____
住所 〒 _____ 県 _____
電話番号 _____ - _____ - _____ 携帯電話番号 _____ - _____ - _____
メールアドレス _____ @ _____

4. クラブ会長名

2023 - 2024 度クラブ会長、2024 - 2025 度クラブ会長として、私はここに当クラブがクラブの奉仕活動として本プロジェクトを実施する事を確認します。

2023 - 2024 度クラブ会長 氏名 _____ 日付 _____ 年 _____ 月 _____ 日
2024 - 2025 度クラブ会長 氏名 _____ 日付 _____ 年 _____ 月 _____ 日

5. 本申請までの流れ

I 補助金管理セミナー申込み (必須 MOU申請書、振込先指定書の添付)
II 補助金管理セミナーへの参加 (受講後 参加資格認定書の授与)
III 申請書及び見積書の提出 (2024/4/20厳守 エクセルファイルのままご送付願います)
IV ロータリー財団委員会審査
・ 訂正等を依頼する事がございます (事業内容、収支の差異、添付書類等)
V 審査終了 (財団委員会より本申請書書式が送付されます)
VI 本申請書の提出 (2024/4/30)

4. 申請書の記入方法について (2/4)

仮申請書 記入例

Rotary ロータリー財団地区補助金申請書 (審査用) (記入例)

国際ロータリー第2820地区 ロータリー財団委員会
2024 - 2025 年度地区補助金申請 受付期間 2024 年 3 月 10 日 - 2024 年 4 月 20 日
※ 全ての事項 (赤字部分) をパソコンで入力してください

ロータリークラブ名: 茨城中央 ロータリー - ローターアクト クラブ
プロジェクト名: 親子で一緒に環境保全
実施場所: 水戸市水産部
主旨及び概要: ※ 抽象的でなく、具体的にかつ簡潔に100文字以内で記載してください
市内の小中学生を対象に、水戸市の大事な水産資源である水産部産物の消費促進を通じ、親子で自然の大切さ、保全の必要性を学ぶ事によりSDGsを習得しやすく理解する。
開始予定日: 2024 年 9 月 19 日 - 終了予定日: 2024 年 9 月 25 日

I. プロジェクトの概要

① プロジェクトの受益者は誰ですか **水戸市内小学生及びその保護者**

② ロータリアン以外の参加人数は何名ですか

I 小学生	200 人	II 保護者	200 人
III 水戸市職員	10 人	IV ボランティアスタッフ	15 人
V その他	0 人	合計	425 人

③ プロジェクトを実施することによる恩恵は何ですか

I 茨城の水産産物を知る事ができる
II 水産物の大切さを知る事ができる
III 自然を守る事が自分たちの命を守ることに繋がる事を知る事ができる
IV 親子で活動をする事により環境保全について家庭内で考える事ができる

④ このプロジェクトに何名のロータリアン及びその関係者が参加する予定ですか

I ロータリアン	50 人	II ロータリーファミリー	20 人
III インターアクト	0 人	IV ローターアクト	5 人
V その他	0 人	合計	75 人

⑤ これらのロータリアンは何を行いますか。具体的に2つ以上挙げて下さい (財政支援は除く)

I 行政・学校との交渉・協議及び連携
II 安全確保の品の事前準備、当日の見守り
III 準備した記録誌物
IV 弁当、飲物の準備と配布

⑥ このプロジェクトを実施することにより地域社会に対してどのような影響を期待できますか

I 子ども達が活動をする事により地域がより自然保護活動に積極的になれる
II 子ども達が自然を守る事の重要性を身に付ける事ができる
III 興味を持つ個人・団体に対しノウハウを提供することができる
IV ロータリー活動を認知する事ができる

⑦ 協力団体が関与している場合、その団体名および役割を記述して下さい

I 団体名	茨城市	役割	提供
II 団体名	茨城市環境保全課	役割	活動場所の提供・準備・お飲物の提供
III 団体名	茨城市水産部	役割	水産物の提供、ペットボトル水の提供
IV 団体名	茨城市教育委員会	役割	小学校への資料配布、募集

2. 収支予算書 (必須 別途見積書添付)

◆ 収入の部 具体的に記載して下さい (必要に応じて行を追加して下さい)

No.	項目	金額	備考
1	事業総予算	¥675,000	
2	協力団体拠出金(団体名:)		自治体の支援など
3	クラブ拠出金	¥675,000	自動計算
4	地区補助金予定額	¥236,250	自動計算35%
5	地区補助金額(クラブ拠出金額)	¥438,750	自動計算65%
6	クラブ拠出総額	¥438,750	自動計算

◆ 支出の部 具体的に記載して下さい (必要に応じて行を追加して下さい)

No.	項目	数量	単価	金額	別途見積書No.
1	トング購入費	500	¥220	¥110,000	
2	箸購入費	50	¥660	¥33,000	
3	箸袋購入費	500	¥220	¥110,000	
4	ペットボトルホルダー購入	500	¥110	¥55,000	
5	参加者弁当代	450	¥605	¥272,250	後ロータリアン50名分
6	ポスター印刷	40	¥440	¥17,600	
7	配布資料印刷	3,000	¥22	¥66,000	
8	保険加入料	500	¥22	¥11,000	
9	手帳費	1	¥150	¥150	
10				¥0	
支出総合計額				¥675,000	※ 自動計算

◆ 収支の部 ¥675,000 - ¥675,000 ¥0 自動計算 (必ず¥0になること)

3. 責任者 (事業当該年度幹事) ※ 申請から報告までの責任者となります

2024 - 2025 度 幹事 氏名 鈴木 一郎
住所 〒 310 - 0001 茨城県 水戸市中央1-1-1
電話番号 029 - 222 - 3333 携帯電話番号 090 - 333 - 4444
メールアドレス mitoshi@mitocity.com

4. クラブ会長名

2023 - 2024 度クラブ会長 . 2024 - 2025 度クラブ会長 として、私はここに
当クラブがクラブの奉仕活動として本プロジェクトを実施する事を確認します。
2023 - 2024 度クラブ会長
氏名 水戸 千恵子 日付 2024 年 4 月 3 日
2024 - 2025 度クラブ会長
氏名 日賀高 弘事家 日付 2024 年 4 月 3 日

5. 本申請までの流れ

- I 補助金管理セミナー申込み (必須 MOU申請書、振込先指定書の添付)
- II 補助金管理セミナーへの参加 (受講後 参加資格認定書の授与)
- III 申請書及び見積書の提出 (2023/4/20厳守 エクセルファイルのままご返付願います)
- IV ロータリー財団委員会審査
・訂正等を依頼する事がございます (事業内容、収支の差異、添付書類等)
- V 審査終了 (財団委員会より本申請書書式が返付されます)
- VI 本申請書の提出 (2024/4/30)

5. 地区補助金申請期限

〈申請期限〉

- ・ 申請開始：2026年3月16日(月)
- ・ 申請期限：2026年4月17日(金)

郵送の場合は必着

- ・ 仮申請の修正がある場合が有ります。
なるべくお早目の申請をお願い致します。
- ・ ロータリー財団地区補助金申請書
(原本はクラブ保管、コピーをメールに添付)

6. 申請書の出力及び送付について

＜出力及び送付方法＞

本申請書は、A3用紙1枚もしくはA4用紙2枚で出力いただき、PDFファイルに変換をお願い致します。

本申請書の原本はクラブで保存し、PDFファイルを下記へ送信してください。
本申請書のコピーでの郵送も受け付けます。

FAXでの送信は文字が潰れて読み取れない場合がありますので受付不可です

笠倉勉ガバナーエレクト事務所

〒308-0041 茨城県筑西市乙907-1 ホテルニューつたや3F

E-mail:26-27@rid2820.jp

地区補助金申請用紙ダウンロード

Rotary
第2820地区

アクセス お問い合わせ **クラブ手続書式**

サイト内検索 検索

menu

 **BE THE INSPIRATION**
元気な一歩、
共に成長するクラブの力




最新の月信を掲載いたしました。
[こちら\(PDF\)](#)をご覧ください。
⇒2024-25年度のガバナー月信一覧は[こちら](#)


情報発信案内LINE登録
QRコードをスキャンして
Lineの友達登録をお願いします。
事務局からお知らせを配信いたします。

地区補助金申請用紙ダウンロード

2023-24年度 クラブ手続き書式ダウンロード

ページリンク: [ガバナー事務系関係](#) [ロータリー財団関係](#) [セミナー関係資料](#) [理事会・ガバナー関係](#)
[公式ロゴ等](#) [ロゴほかの運用指針](#) [End Polio Now](#) [インターアクト・ローターアクト](#)

2023-2024年度 ロータリー財団関係

提供元	ファイル名、概要	ダウンロードファイル
ロータリー財団委員会	地区補助金ガイドライン	<ul style="list-style-type: none">地区補助金ガイドライン(PDF版: guideline23-24.pdf)
ロータリー財団委員会	MOU確認書	<ul style="list-style-type: none">MOU確認書(PDF版: 2023mou-kakunin.pdf)
ロータリー財団委員会	MOU申請書	<ul style="list-style-type: none">MOU申請書(PDF版: 2023mou-shinsei.pdf)
ロータリー財団委員会	補助金事業申請書	<ul style="list-style-type: none">補助金事業申請書(Excelファイル: 2023hojokin.xlsx)
ロータリー財団委員会	振込先指定書	<ul style="list-style-type: none">振込先指定書(Excelファイル: 2023furikomi.xlsx)



ご清聴ありがとうございました。

水戸東RC地区補助金事業

